

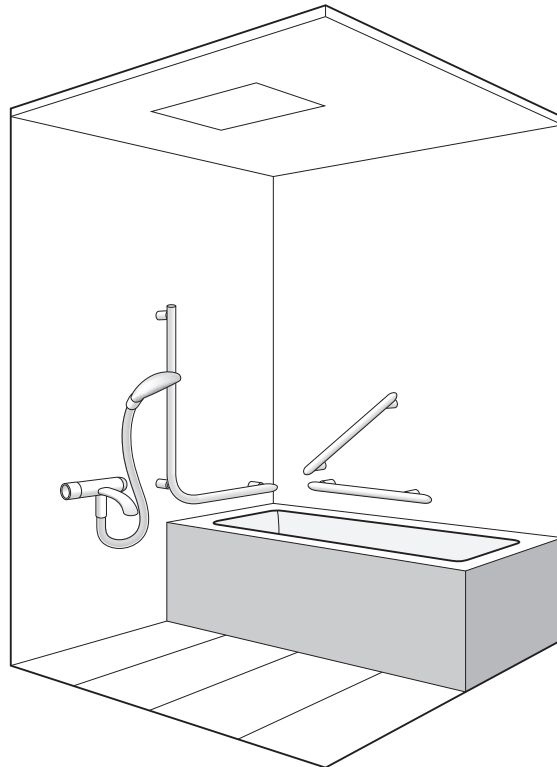
せいかつしえんぎじゆつ  
生活支援技術

もんだい ろうか ともな きのうていか こうれいしゃ す かん つぎ きじゆつ もっと  
問題 35 老化に伴う機能低下のある高齢者の住まいに関する次の記述のうち、最

てきせつ えら  
も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 寝室はトイレに近い場所が望ましい。  
しんしつ ちか ばしょ のぞ
- 2 寝室は玄関と別の階にする。  
しんしつ げんかん べつ かい
- 3 夜間の騒音レベルは80 dB以下になるようにする。  
やかん そうおん い か
- 4 ベッドは照明の真下に配置する。  
しょうめい ました はいち
- 5 壁紙と手すりは同色にするのが望ましい。  
かべがみ て どうしょく のぞ

問題 36 Lさん(25歳, 男性)は, 第7胸髄節(Th7)を損傷したが, 現在は安定していて, 車いすを利用すれば1人で日常生活ができるようになった。図はLさんの自宅の浴室であり, 必要な手すりは既に設置されている。Lさんが1人で浴槽に入るための福祉用具として, 最も適切なものを1つ選びなさい。



- 1 段差解消機
- 2 ストレッチャー
- 3 すべり止めマット
- 4 四点歩行器
- 5 移乗台

もんだい 37 耳の清潔に関する介護福祉職の対応として、最も適切なものを1つ選び

なさい。

- 1 耳垢の状態を観察した。
- 2 綿棒を外耳道の入口から3 cm 程度挿入した。
- 3 耳介を上前方に軽く引きながら、耳垢を除去した。
- 4 蒸しタオルで耳垢塞栓を柔らかくして除去した。
- 5 耳かきを使用して、耳垢を毎日除去した。

もんだい 38 歯ブラシを使用した口腔ケアに関する次の記述のうち、最も適切なもの

を1つ選びなさい。

- 1 歯ブラシの毛は硬いものを勧める。
- 2 強い力で磨く。
- 3 歯と歯肉の境目のブラッシングは避ける。
- 4 歯ブラシを小刻みに動かしながら磨く。
- 5 使用後の歯ブラシは、柄の部分を上にしてコップに入れて保管する。

もんだい 39 Mさん(84歳, 男性)は, 10年前に脳梗塞(cerebral infarction)で右片麻痺  
になり, 右上肢の屈曲拘縮がある。今までは自分で洋服を着ていたが, 1週間  
ほど前から左肩関節の周囲に軽い痛みを感じるようになり, 上着の着脱の介護が  
必要になった。

Mさんへの上着の着脱の介護に関する次の記述のうち, 最も適切なものを1つ  
選びなさい。

- 1 服を脱ぐときは, 右上肢から脱ぐ。
- 2 右手首に袖を通すときは, 介護福祉職の指先に力を入れて手首をつかむ。
- 3 右肘関節を伸展するときは, 素早く動かす。
- 4 右肘に袖を通すときは, 前腕を下から支える。
- 5 衣類を準備するときは, かぶり式のものを選択する。

もんだい 40 経管栄養を行っている利用者への口腔ケアに関する次の記述のうち, 最  
も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 スポンジブラシは水を大量に含ませて使用する。
- 2 上顎部は, 口腔の奥から手前に向かって清拭する。
- 3 栄養剤注入後すぐに実施する。
- 4 口腔内を乾燥させて終了する。
- 5 空腹時の口腔ケアは避ける。

もんだい 41 スライディングボードを用いた、ベッドから車いすへの移乗の介護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 アームサポートが固定された車いすを準備する。
- 2 ベッドから車いすへの移乗時には、ベッドを車いすの座面より少し高くする。
- 3 ベッドと車いすの間を大きくあけ、スライディングボードを設置する。
- 4 スライディングボード上では、臀部を素早く移動させる。
- 5 車いすに座位を安定させ、からだを傾けずにスライディングボードを抜く。

もんだい 42 利用者を仰臥位(背臥位)から側臥位へ体位変換するとき、トルクの原理を応用した介護方法として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 利用者とベッドの接地面を広くする。
- 2 利用者の下肢を交差させる。
- 3 利用者の膝を立てる。
- 4 滑りやすいシートを利用者の下に敷く。
- 5 利用者に近づく。

もんだい 43 視覚障害のある利用者の外出に同行するときの支援に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 トイレを使用するときは、トイレ内の情報を提供する。
- 2 階段を上るときは、利用者の手首を握って誘導する。
- 3 狭い場所を歩くときは、利用者の後ろに立って誘導する。
- 4 タクシーに乗るときは、支援者が先に乗って誘導する。
- 5 駅ではエレベーターよりエスカレーターの使用を勧める。

もんだい さい だんせい ようかいご のうこうそく こういしょう  
問題 44 Aさん(78歳, 男性, 要介護2)は, 脳梗塞(cerebral infarction)の後遺症  
えんげしょうがい じたく つま ふたりぐ ほうもんかいご  
で嚙下障害がある。自宅で妻と二人暮らしで, 訪問介護(ホームヘルプサービス)を  
しゅう かいりよう ほうもんじ つま の こ むずか じょうず  
週1回利用している。訪問時, 妻から, 「飲み込みの難しいときがある。上手に  
た とうだん  
食べさせるにはどうしたらよいか」と相談があった。

ほうもんかいごいん じよげん もっと てきせつ えら  
訪問介護員(ホームヘルパー)の助言として, 最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 食事のときは, いすに浅く座るように勧める。  
しよくじ あさ すわ すす
- 2 会話をしながら食事をするように勧める。  
かいわ しよくじ すす
- 3 食事の後に嚙下体操をするように勧める。  
しよくじ あと えんげたいぞう すす
- 4 肉, 野菜, 魚などは軟らかく調理するように勧める。  
にく やさい さかな やわ ちょうり すす
- 5 おかずを細かく刻むように勧める。  
こま きざ すす

もんだい まんせいじんふぜん りようしゃ しよくざい ちょうりほうほう  
問題 45 慢性腎不全(chronic renal failure)の利用者の食材や調理方法として,  
もっと てきせつ えら  
最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 エネルギーの高い植物油を控える。  
たか しよくぶつゆ ひか
- 2 レモンや香辛料を利用し, 塩分を控えた味付けにする。  
こうしんりょう りよう えんぶん ひか あじつ
- 3 肉や魚を多めにする。  
にく さかな おお
- 4 砂糖を控えた味付けにする。  
さとう ひか あじつ
- 5 野菜は生でサラダにする。  
やさい なま

もんだい りようしゃ しょくじえん かん かいごふくししょく れんけい しょくしゆ もっと  
問題 46 利用者の食事支援に関して、介護福祉職が連携する職種として、最も  
てきせつ えら  
適切なものを1つ選びなさい。

- 1 スプーンや箸がうまく使えないときは、食事動作の訓練を言語聴覚士に依頼する。  
はし つか しょくじどうさ くんれん げんごちようかくし いらい
- 2 咀嚼障害があるときは、義歯の調整を作業療法士に依頼する。  
そしゃくしょうがい ぎし ちようせい さぎようりょうほうし いらい
- 3 座位の保持が困難なときは、体幹訓練を理学療法士に依頼する。  
ざい ぼじ こんなん たいかんくんれん りがくりょうほうし いらい
- 4 摂食・嚥下障害があるときは、嚥下訓練を義肢装具士に依頼する。  
せつしょく えんげしょうがい えんげくんれん ぎしそうぐし いらい
- 5 食べ残しが目立つときは、献立や調理方法の変更を社会福祉士に依頼する。  
た のこ めだ こんだて ちようりょうほう へんこう しゃかいふくしし いらい

もんだい にゅうよく かいご かん つぎ きじゆつ もっと てきせつ えら  
問題 47 入浴の介護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 着替えの衣服は、介護福祉職が選択する。  
きが いふく かいごふくししょく せんたく
- 2 空腹時の入浴は控える。  
くうふくじ にゅうよく ひか
- 3 入浴前の水分摂取は控える。  
にゅうよくまえ すいぶんせつしゆ ひか
- 4 食後1時間以内に入浴する。  
しょくご じかんいなくい にゅうよく
- 5 入浴直前の浴槽の湯は、45℃で保温する。  
にゅうよくちよくぜん よくそう ゆ ほおん

もんだい よく かいご かん つぎ きじゆつ もっと てきせつ えら  
問題 48 シャワー浴の介護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選  
なさい。

- 1 シャワーの湯温は、介護福祉職よりも先に利用者が確認する。  
ゆおん かいごふくししょく さき りようしゃ かくにん
- 2 からだ全体にシャワーをかけるときは、上肢から先に行く。  
ぜんたい じょうし さき おこな
- 3 利用者が寒さを訴えたときは、熱いシャワーをかける。  
りようしゃ さむ うった あつ
- 4 利用者が陰部を洗うときは、介護福祉職は背部に立って見守る。  
りようしゃ いんぶ あら かいごふくししょく はいぶ た みまも
- 5 脱衣室に移動してから、からだの水分を拭きとる。  
だついつつ いどう すいぶん ふ

もんだい ひだりかたまひ りようしゃ よくそうない いちぶかいじょ た あ ほうほう  
問題 49 左片麻痺のある利用者が、浴槽内から一部介助で立ち上がる方法として、  
もっと てきせつ えら  
最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 利用者の左膝を立てて、左の踵を臀部に引き寄せてもらう。  
りようしゃ ひだりひざ た ひだり かかと でんぶ ひ よ
- 2 浴槽の底面に両手を置いてもらう。  
よくそう ていめん りょうて お
- 3 右手で手すりをつかんで前傾姿勢をとり、臀部を浮かせてもらう。  
みぎて て ぜんけいしせい でんぶ う
- 4 利用者の両腋窩に手を入れて支える。  
りようしゃ りょうえきか て い ささ
- 5 素早く立ち上がるように促す。  
すばや た あ うなが

もんだい にゅうよくかんれんようぐ しょうほうほう かん つぎ きじゆつ もっと てきせつ  
問題 50 入浴関連用具の使用方法に関する次の記述のうち、最も適切なものを1  
えら  
つ選びなさい。

- 1 シャワー用車いすは、段差に注意して移動する。  
ようくるま だんさ ちゅうい いどう
- 2 入浴の移乗台は、浴槽よりも高く設定する。  
にゅうよく いじょうだい よくそう たか せってい
- 3 浴槽設置式リフトは、臥位の状態で使用する。  
よくそうせつちしき が い じょうたい しょう
- 4 入浴用介助ベルトは、利用者の胸部に装着する。  
にゅうよくようかいじょ りようしゃ きょうぶ そうちやく
- 5 ストレッチャーで機械浴槽に入るときは、ストレッチャーのベルトを外す。  
きかいよくそう はい はず

もんだい べんぴ けいこう こうれいしゃ しぜんはいべん うなが かいご もっと てきせつ  
問題 51 便秘の傾向がある高齢者に自然排便を促すための介護として、最も適切  
えら  
なものを1つ選びなさい。

- 1 朝食を抜くように勧める。  
ちようしょく ぬ すす
- 2 油を控えるように勧める。  
あぶら ひか すす
- 3 散歩をするように勧める。  
さんぽ すす
- 4 腰部を冷やすように勧める。  
ようぶ ひ すす
- 5 就寝前にトイレに座るように勧める。  
しゅうしんまえ すわ すす



もんだい      にんちきのう      ていか      きのうせいによしっきん      やかん      ばしょ      はいによ  
問題 52 認知機能の低下による機能性尿失禁で、夜間、トイレではない場所で排尿  
りようしゃ      たいおう      もっと      てきせつ      えら  
してしまふ利用者への対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 日中、足上げ運動をする。  
にっちゅう      あしあ      うんどう
- 2 ズボンのゴムひもを緩いものに変える。  
ゆる      か
- 3 膀胱訓練を行う。  
ぼうこうくんれん      おこな
- 4 排泄してしまふ場所に入れないようにする。  
はいせつ      ばしょ      はい
- 5 トイレの照明をつけて、ドアを開けておく。  
しょうめい      あ

もんだい      つぎ      きじゆつ      はいせつぶつ      よご      いるい      かく      にんちしょう  
問題 53 次の記述のうち、排泄物で汚れた衣類をタンスに隠してしまふ認知症  
りようしゃ      たいおう      もっと      てきせつ      えら  
(dementia)の利用者への対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 タンスの中に汚れた衣類を入れられる場所を確保する。  
なか      よご      いるい      い      ばしょ      かくほ
- 2 「汚れた衣類は入れないように」とタンスに貼紙をする。  
よご      いるい      い      はりがみ
- 3 トイレに行くときには、同行して近くで監視する。  
い      どうこう      ちか      かんし
- 4 つなぎ服を勧める。  
ふく      すす
- 5 隠すところを見たら、毎回注意する。  
かく      み      まいかいちゅうい

もんだい      じあえんそさん      しゆせいぶん      いるいようひょうはくざい      かん      つぎ      きじゆつ  
問題 54 次亜塩素酸ナトリウムを主成分とする衣類用漂白剤に関する次の記述のう  
もっと      てきせつ      えら  
ち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 全ての白物の漂白に使用できる。  
すべ      しろもの      ひょうはく      しょう
- 2 色柄物の漂白に適している。  
いろがらもの      ひょうはく      てき
- 3 熱湯で薄めて用いる。  
ねつとう      うす      もち
- 4 手指の消毒に適している。  
しゅし      しょうどく      てき
- 5 衣類の除菌効果がある。  
いるい      じょきんこうか

もんだい つぎ きじゆつ すそあ ぬ め おもて めだ てぬ  
問題 55 次の記述のうち、ズボンの裾上げの縫い目が表から目立たない手縫いの  
ほうほう もっと てきせつ えら  
方法として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 なみ縫いぬ
- 2 半返し縫いはんがえ ぬ
- 3 本返し縫いほんがえ ぬ
- 4 コの字縫い(コじの字じとじ)
- 5 まつり縫いぬ

もんだい ここち すいみんかんきょう せいび かん つぎ きじゆつ  
問題 56 心地よい睡眠環境を整備するためのベッドメイキングに関する次の記述  
のうちの、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 シーツを外すときは、汚れた面を外側に丸めながら外す。はず よご めん そとがわ まる はず
- 2 しわを作らないために、シーツの角を対角線かど たいかくせんの方向ほうこうに伸ばして整える。の ととの
- 3 袋状ふくろじょうの枕まくらカバーの端はしを入れ込んで使用するときは、布ぬのの折り込み側おが上こにな  
るように置く。がわ うえ
- 4 掛け毛布か もうふはゆるみを作らずつくにシーツの足元あしもとに押し込む。お こ
- 5 動かしたベッド上うごの利用者じょうの物品りようしゃは、使いやすいように位置ぶつびんを変えておく。つか いち か

問題 57 夜勤のある施設職員が良質な睡眠をとるための生活習慣に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 夜勤に入る前には仮眠をとらない。
- 2 寝る前にスマートフォンでメールをチェックする。
- 3 朝食と夕食の開始時間を日によって変える。
- 4 夜勤後の帰宅時にはサングラス(sunglasses)をかけるなど、日光を避けるようにする。
- 5 休日に寝だめをする。

問題 58 Bさん(102歳、女性)は、介護老人福祉施設に入所している。高齢による身体機能の衰えがあり、機能低下の状態が長く続いていた。1週間前から経口摂取が困難になった。1日の大半は目を閉じ、臥床状態が続いている。医師から「老衰により死期が近い」と診断され、家族は施設で看取りたいと希望している。死が極めて近い状態にあるBさんの看取りに必要な情報として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 体重の減少
- 2 夜間の睡眠時間
- 3 延命治療の意思
- 4 嚥下可能な食形態
- 5 呼吸の状態

もんだい かいごろうじんふくししせつ しゅうまつき りようしゃ かぞくしえん かん つぎ きじゆつ  
問題 59 介護老人福祉施設における終末期の利用者の家族支援に関する次の記述の

もっと てきせつ えら  
うち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 緊急連絡先を1つにすることを提案する。  
きんきゆうれんらくさき ていあん
- 2 面会を控えるように伝える。  
めんかい ひか つた
- 3 死に至る過程で生じる身体的変化を説明する。  
し いた かてい しょう しんたいてきへんか せつめい
- 4 死後の衣服は浴衣がよいと提案する。  
しご いふく ゆかた ていあん
- 5 亡くなる瞬間に立ち会うことが一番重要だと伝える。  
な しゆんかん た あ いちばんじゅうよう つた

もんだい しぼうご かいご かん つぎ きじゆつ もっと てきせつ えら  
問題 60 死亡後の介護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

い。

- 1 死後硬直がみられてから実施する。  
しごこうちよく じっし
- 2 生前と同じように利用者に声をかけながら介護を行う。  
せいぜん おな りようしゃ こえ かいご おこな
- 3 義歯を外す。  
ぎし はず
- 4 髭剃り後はクリーム塗布を控える。  
ひげそ ご とふ ひか
- 5 両手を組むために手首を包帯でしばる。  
りょうて く てくび ほうたい